



新しい年を迎えて、子ども達は『もうすぐ一年生』ということ意識したり、『幼稚園での生活が残り少ない』ということを感じ取ったりしているようです。こども園で過ごす日々も、残り2ヶ月となりました。子どもたちの日々の成長を受け止め支えながら、小学校への期待がもてるようにしていきます。そして、修了式までの一日一日を大切に過ごし、楽しい体験を重ねていきたいと思ひます。3月までどうぞよろしくお願ひいたします。

伝統的な遊びに親しんで…

冬休みが明け、子どもたちは様々な正月遊びに取り組んでいます。凧揚げでは、凧が空高く揚がることを喜びながらたくさん走ったり、止まっても風が吹くと凧が揚がる面白さを感じたりしています。コマ回しは、冬休み前から「回せるようになりたい」と、すぐにできなくてもあきらめずに何度も挑戦する子がたくさんいました。回せるようになると、友達とどちらが長く回るかを競ったり、手に乗せる技に挑戦したりするなど、自分なりのめあてを見つけて取り組む姿も見られます。また、双六やカルタ、羽根つきなどでは友達がいるよさを感じながら、一緒に遊ぶことを楽しんでいます。友達と一緒に遊ぶ中で、順番やルールを守ったり、勝ち負けに心を動かしたりする経験ができるだけでなく、文字や数に親しみ、知的な面でも興味や関心が広がるよい機会となっています。このような伝統的な遊びは、楽しい中に、考える力や運動能力の刺激など、成長を育む要素がたくさん詰まっています。ぜひ、ご家庭でもお子さんと一緒に遊んでみてください。

遊園地ごっこの取り組みの様子

年末から心待ちにしていた遊園地ごっこに向けての話し合いが始まり、準備を進めています。年中児・年少児に、「喜んでほしい」「楽しませたい」という思いをもって、学年みんなで相談しました。昨年の年長児にもらった経験も思い出しながら、アスレチックや乗り物、お店屋さん、お化け屋敷など子どもたちの楽しい考えがたくさん出てきました。

① 学年みんなで相談

「どんな遊びがあると楽しいかな?」「何を作ろう?」

「こんなものがあつたらいいな」と、それぞれが思い付く乗り物や遊びの場を出し合い、その中で、自分が取り組んでみたいと思うものを選び、8種類の遊びの場を作ることになりました。たくさん考えが出て、なかなか8種類に絞れずにいると、子どもたちから「宝探しとすごろくを合わせたらいいんじゃない」と、遊びの場をつなげる考えが出てきました。みんなのしたいことが実現できるようにしようとする気持ちが感じられました。



② 4~8名のグループで相談

「どんなものを作りたい?材料は?数は?」

自分たちがしようとしている遊びの場には、どのようなものがあつたらいいか、そしてそれを作るには、どんな材料が必要で、どのように作るか、ということを考えてきました。これまで自分たちが経験してきたことをヒントに、相談を進めていきました。



③ グループで作る 「今日は何をする?」「明日は何をする?」

「こうしたい」とグループで考えたことを実現していくための見通しがもてるように、「今日すること」「明日すること」をグループ活動の最初と最後に確かめながら進めています。仲間と声を掛け合う姿が見られる一方で、自分の思いだけで進めたり、友達の思いや考えに気持ちが向きにくかったりする姿もあります。また、友達の言葉に対して返事をしない姿が多く、保育者は相手の言葉に返事することや、言ったことが相手に伝わっているのかを意識することを伝えてきました。仲間と一緒に活動を進めていくにはどうすればよいのか、保育者も仲間となって一緒に考えていく中で、グループの友達全員にきちんと確認することや、意識して仲間の話を聞く姿が増えてきています。相談を重ねる中で、少しずつ思いが共通になってきました。



ドーナツ作り



段ボールを切る様子

切るときは、仲間が支えます

様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信をもって行動するようになる。

自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

- 1 健康な心と体
- 2 自立心
- 3 協同性
- 4 道徳性・規範意識の芽生え
- 5 社会生活との関わり
- 6 思考力の芽生え
- 7 自然との関わり・生命尊重
- 8 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
- 9 言葉による伝え合い
- 10 豊かな感性と表現

充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動するようになる。

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

☆遊園地は、1月23日にオープンする予定です。子どもたちは楽しみにしながら、毎日少しずつ作り進めています。遊園地ごっこの取り組みの続きの様子は、2月の学年だよりでお知らせします。



おたんじょうび おめでとう!

<そら組>

<うみ組>